



平成24年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年9月6日

上場会社名 東建コーポレーション 普通株式

上場取引所 東 名

コード番号 1766 URL <http://www.token.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 左右田 稔

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理本部長

(氏名) 田内 守和

TEL 052-232-8000

四半期報告書提出予定日 平成23年9月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年4月期第1四半期の連結業績(平成23年5月1日～平成23年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第1四半期	51,079	5.9	1,096	93.1	1,272	67.5	770	16.8
23年4月期第1四半期	48,211	△2.3	567	—	759	—	660	—

(注) 包括利益 24年4月期第1四半期 771百万円 (26.6%) 23年4月期第1四半期 609百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第1四半期	57.23	—
23年4月期第1四半期	49.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年4月期第1四半期	94,525	41,559	44.0
23年4月期	101,707	41,865	41.2

(参考) 自己資本 24年4月期第1四半期 41,553百万円 23年4月期 41,859百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	0.00	—	80.00	80.00
24年4月期	—	—	—	—	—
24年4月期(予想)	—	0.00	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年4月期の連結業績予想(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	103,148	4.6	2,081	15.3	2,374	18.6	1,406	△3.3	104.44
通期	216,723	1.2	5,004	△45.2	5,608	△42.4	3,280	△47.1	243.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年4月期1Q	13,472,000 株	23年4月期	13,472,000 株
② 期末自己株式数	24年4月期1Q	1,494 株	23年4月期	1,494 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年4月期1Q	13,470,506 株	23年4月期1Q	13,470,506 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビューが実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能なデータに基づき当社が判断したものであります。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これらの業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

なお、上記予想につきましては、四半期決算短信【添付資料】2頁「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 参考資料	9
(1) 連結受注実績	9
(2) 連結売上実績	9
(3) 期中受注高（単体）	10
(4) 部門別売上高（単体）	10
(5) 受注残高（単体）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災の影響により経済活動の停滞を余儀なくされましたが、サプライチェーンの復旧等徐々に回復し、生産活動も持ち直しつつあります。しかしながら、現時点においても原発災害や電力供給等の問題解決には至っておらず、社会、経済への影響は依然として不透明な状況で推移しております。

建設業界におきましては、住宅エコポイント制度、住宅ローン減税及び住宅ローンの金利優遇政策等、住宅支援政策の効果もあり新設住宅着工戸数は底堅く推移しております。また、新設住宅貸家着工戸数も同様に推移しております。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、主力の賃貸建物の完成工事高が、住宅エコポイント制度の工事対象期間の早期終了により工事の着工が想定より進んだために増加し、当初の計画を上回り、売上高は510億7千9百万円（前年同期比5.9%増）となりました。利益面におきましては、営業利益10億9千6百万円（前年同期比93.1%増）、経常利益12億7千2百万円（前年同期比67.5%増）、四半期純利益7億7千万円（前年同期比16.8%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

(建設事業)

建設事業におきましては、住宅エコポイント制度の工事対象期間の早期終了により工事の着工が前倒しとなり、完成工事高は増加しました。一方、ナスラック(株)は水周り製品を中心とした外販売上高が前年同期と比較して減少しております。利益率については、鋼材及び建築資材価格の上昇、並びにキャンペーンの実施により完成工事総利益率は低下しましたが、販売費及び一般管理費の抑制に努めたことにより営業利益率には改善がみられました。この結果、建設事業における売上高は250億6千8百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益は16億4千万円（前年同期比24.6%増）となりました。

また、当第1四半期会計期間の当社単独における受注高につきましては、景気低迷の影響を受けて212億8千9百万円（前年同期比2.0%減）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業におきましては、管理物件数の増加に伴いサブリース経営代行システム（一括借り上げ制度）による入居者様からの家賃収入及び管理料収入等の増加により、売上高は前年同期を上回ることができました。また、賃貸建物の当第1四半期末の入居率は94.8%となり、前年同期と比較して1.0ポイント改善しております。景気低迷の影響を受け、サブリース経営代行システムの支払家賃が増加傾向にありましたが、入居率の改善に伴い、これらの収支状況も改善傾向にあります。この結果、不動産賃貸事業における売上高は253億4千1百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益は9億6千5百万円（前年同期比40.5%増）となりました。

(リゾート事業)

「東建多度カントリークラブ・名古屋」及び「東建塩河カントリー倶楽部」におきましては、景気の低迷を受けて総入場者数は減少しております。この結果、リゾート事業における売上高は、4億4千5百万円（前年同期比3.6%減）、営業利益は2千7百万円（前年同期比9.2%減）となりました。

(その他)

総合広告代理店業及び旅行代理店業で構成されるその他の事業における売上高は2億2千3百万円（前年同期比5.6%減）、営業利益は2百万円（前年同期は営業損失1千7百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部につきましては、現金及び預金が52億9千9百万円減少したこと、及び受取手形・完成工事未収入金等が10億7百万円減少したこと、流動資産は481億5千2百万円（前期末比12.2%減）となりました。この結果、資産合計は945億2千5百万円（前期末比7.1%減）となりました。

負債の部につきましては、支払手形・工事未払金等が30億5千9百万円減少したこと、及び法人税等の支払により未払法人税等が31億9千6百万円減少したこと、流動負債は315億9百万円（前期末比17.8%減）となりました。この結果、負債合計は529億6千6百万円（前期末比11.5%減）となりました。

純資産の部におきましては、配当金の支払い、及び四半期純利益の計上により利益剰余金が3億6百万円減少したこと、純資産合計額は3億5百万円減少し、415億5千9百万円（前期末比0.7%減）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年4月期第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、平成23年6月10日付の公表数値を修正しております。

第2四半期累計期間では、住宅エコポイント制度の工事対象期間の早期終了により、建設事業における賃貸建物の請負工事が前倒しされてきていることから、売上高は予想を上回ります。これにより営業利益以下の利益項目に修正が発生しております。

なお、通期業績予想につきましては、賃貸建物の受注物件の早期着工に努めていることから、売上高は期初の見通しと比較して微増するものと予想しております。一方、第2四半期以降、営業人員の募集・採用活動、並びに仲介専門店の出店を積極的に推進する方針とすることから、兼業事業売上原価、販売費及び一般管理費が微増する見通しであります。このため、売上高及び営業利益以下の利益項目は期初の見通しを据え置くものとしております。

詳細につきましては、本日（平成23年9月6日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,713	35,413
受取手形・完成工事未収入金等	9,080	8,072
未成工事支出金	489	481
その他のたな卸資産	1,274	1,235
その他	3,591	3,258
貸倒引当金	△294	△309
流動資産合計	54,854	48,152
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	13,255	13,087
土地	14,501	14,501
その他（純額）	5,434	5,321
有形固定資産合計	33,191	32,910
無形固定資産	1,931	1,815
投資その他の資産		
その他	11,902	11,813
貸倒引当金	△172	△166
投資その他の資産合計	11,730	11,647
固定資産合計	46,853	46,372
資産合計	101,707	94,525
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	22,983	19,924
未払法人税等	3,435	239
未成工事受入金	1,269	2,160
賞与引当金	1,604	494
完成工事補償引当金	113	114
その他	8,918	8,576
流動負債合計	38,323	31,509
固定負債		
役員退職慰労引当金	544	550
退職給付引当金	1,605	1,644
長期預り保証金	15,858	15,754
その他	3,509	3,508
固定負債合計	21,518	21,457
負債合計	59,842	52,966

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,800	4,800
資本剰余金	16	16
利益剰余金	37,112	36,805
自己株式	△2	△2
株主資本合計	41,926	41,619
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△67	△66
その他の包括利益累計額合計	△67	△66
少数株主持分	6	6
純資産合計	41,865	41,559
負債純資産合計	101,707	94,525

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年5月1日 至 平成22年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年5月1日 至 平成23年7月31日)
売上高		
完成工事高	24,298	25,068
兼業事業売上高	23,913	26,011
売上高合計	48,211	51,079
売上原価		
完成工事原価	15,192	16,448
兼業事業売上原価	22,777	24,592
売上原価合計	37,969	41,041
売上総利益		
完成工事総利益	9,106	8,620
兼業事業総利益	1,135	1,418
売上総利益合計	10,242	10,038
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	5,261	4,852
賞与引当金繰入額	443	324
役員退職慰労引当金繰入額	5	5
貸倒引当金繰入額	4	8
その他	3,959	3,750
販売費及び一般管理費合計	9,674	8,941
営業利益	567	1,096
営業外収益		
受取利息	47	50
保険代理店収入	80	78
その他	99	115
営業外収益合計	226	244
営業外費用		
クレーム損害金	18	47
その他	16	20
営業外費用合計	34	67
経常利益	759	1,272
特別利益		
賞与引当金戻入額	379	—
その他	129	—
特別利益合計	508	—
特別損失		
固定資産除却損	5	1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	192	—
その他	47	—
特別損失合計	244	1
税金等調整前四半期純利益	1,023	1,271
法人税、住民税及び事業税	205	211
法人税等調整額	157	288
法人税等合計	363	500
少数株主損益調整前四半期純利益	660	770
四半期純利益	660	770

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年5月1日 至 平成22年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年5月1日 至 平成23年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	660	770
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50	0
その他の包括利益合計	△50	0
四半期包括利益	609	771
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	609	771

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

〔セグメント情報〕

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年5月1日 至 平成22年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 3
	建設事業	不動産 賃貸事業	リゾート 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	24,298	23,213	462	47,974	237	48,211	—	48,211
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	300	25	325	311	637	△637	—
計	24,298	23,513	487	48,300	548	48,849	△637	48,211
セグメント利益 又は損失(△)	1,316	686	30	2,032	△17	2,015	△1,447	567

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、総合広告代理店業及び旅行代理店業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,447百万円には、セグメント間取引消去28百万円、各報告セグメントに配賦していない全社費用△1,475百万円が含まれております。全社費用は主に提出会社本社の総務管理部等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年5月1日 至 平成23年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 3
	建設事業	不動産 賃貸事業	リゾート 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	25,068	25,341	445	50,856	223	51,079	—	51,079
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	311	24	336	458	794	△794	—
計	25,069	25,652	470	51,192	682	51,874	△794	51,079
セグメント利益	1,640	965	27	2,632	2	2,635	△1,538	1,096

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、総合広告代理店業及び旅行代理店業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,538百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに配賦していない全社費用△1,538百万円が含まれております。全社費用は主に提出会社本社の総務管理部等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 参考資料

(1) 連結受注実績

区 分	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成22年5月1日 至 平成22年7月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 平成23年5月1日 至 平成23年7月31日)	増 減		(参考) 前連結会計年度 (自 平成22年5月1日 至 平成23年4月30日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建 設 事 業	36,264 (23,006)	31,062 (22,436)	△5,201 (△569)	△14.3 (△2.5)	123,210 (74,189)
不動産賃貸事業	—	—	—	—	—
リゾート事業	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—
合 計	36,264 (23,006)	31,062 (22,436)	△5,201 (△569)	△14.3 (△2.5)	123,210 (74,189)

※上記受注高の()の数値は、キャンセル処理した額を控除したものであります。

(2) 連結売上実績

区 分	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成22年5月1日 至 平成22年7月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 平成23年5月1日 至 平成23年7月31日)	増 減		(参考) 前連結会計年度 (自 平成22年5月1日 至 平成23年4月30日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建 設 事 業	24,298	25,068	770	3.2	115,850
不動産賃貸事業	23,213	25,341	2,127	9.2	95,700
リゾート事業	462	445	△16	△3.6	1,686
そ の 他	237	223	△13	△5.6	1,013
合 計	48,211	51,079	2,868	5.9	214,250

(3) 期中受注高 (単体)

項 目	期 別	前第1四半期 累計期間 (自 平成22年5月1日 至 平成22年7月31日)	当第1四半期 累計期間 (自 平成23年5月1日 至 平成23年7月31日)	増 減		(参考) 前事業年度 (自 平成22年5月1日 至 平成23年4月30日)
		金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
受 注 高		34,963 (21,727)	29,865 (21,289)	△5,098 (△437)	△14.6 (△2.0)	118,056 (69,147)

※上記受注高の()の数値は、キャンセル処理した額を控除したものであります。

(4) 部門別売上高 (単体)

項 目	期 別	前第1四半期 累計期間 (自 平成22年5月1日 至 平成22年7月31日)	当第1四半期 累計期間 (自 平成23年5月1日 至 平成23年7月31日)	増 減		(参考) 前事業年度 (自 平成22年5月1日 至 平成23年4月30日)
		金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
完成工事高	賃貸マンション	4,244	5,325	1,081	25.5	22,187
	ア パ ー ト	17,676	17,118	△557	△3.2	82,137
	個 人 住 宅	165	129	△36	△21.7	521
	店舗マンション	702	1,265	563	80.1	4,565
	貸 店 舗	38	148	109	284.5	596
	そ の 他	75	40	△34	△46.1	313
	小 計	22,904	24,029	1,125	4.9	110,322
兼業事業等売上高	仲 介 料 収 入	473	502	28	6.0	2,146
	管理手数料収入	77	79	1	2.2	312
	退去補修工事	739	748	9	1.2	2,597
	リフォーム工事	656	665	9	1.4	2,871
	業務委託料収入	444	597	152	34.2	1,833
	そ の 他	916	993	76	8.4	4,000
	小 計	3,307	3,585	277	8.4	13,762
合 計		26,211	27,614	1,402	5.4	124,084

(5) 受注残高 (単体)

項 目	期 別	前第1四半期 会計期間末 (平成22年7月31日)	当第1四半期 会計期間末 (平成23年7月31日)	増 減		(参考) 前事業年度末 (平成23年4月期末)
		金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
受 注 残 高		144,782	102,289	△42,493	△29.4	104,987